

2022年4月1日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ

MUFG Progress Report の発行について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 ^{かめざわ ひろのり} 亀澤 宏規、以下 MUFG）は、2021年5月に発表した「MUFG カーボンニュートラル宣言^{*1}」にかかる取り組みの進捗について、今般、「MUFG Progress Report」として取りまとめました。

（ウェブサイトへのリンク）

MUFG Progress Report <https://www.mufg.jp/csr/report/progress/>

MUFG は 2021 年 4 月 より、「世界が進むチカラになる。」を自社のパーパスに定め、環境・社会課題解決への貢献に従来以上に強くコミットして中期経営計画を推進しています。気候変動対応・環境保全では、2021年5月に「MUFG カーボンニュートラル宣言」を公表し、新たな一步を踏み出しました。この宣言のもと、MUFG は、投融資ポートフォリオの温室効果ガス（Greenhouse Gas : GHG）排出量^{*2}の 2050 年ネットゼロ、当社自らの GHG 排出量の 2030 年ネットゼロをめざし、グループ・グローバルで一体となり、様々な取り組みを進めています。

本レポートでは、こうした MUFG のカーボンニュートラル実現に向けた取り組みの進捗状況について、定量的な実績や目標の提示に加え、そこに至るアプローチやベースとなる MUFG としての考え方を含めご報告します。皆さまに、MUFG の取り組みをより深くご理解いただきながら、持続可能な環境・社会の実現に向けて取り組んでまいります。

*1 MUFG カーボンニュートラル宣言 https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2021/pdf/news-20210517-003_ja.pdf

*2 国際的な組織である「GHG プロトコルイニシアティブ」が策定した GHG 排出量の算定と報告基準である、GHG プロトコルにおける Scope 3

<MUFG Progress Report の主なポイント>

1. 投融資ポートフォリオのネットゼロ

- ① 「電力」、「石油・ガス」に関し、実績計測（2019年）および2030年中間目標を設定。「電力」は、排出原単位を349gCO₂e/kWhから156-192gCO₂e/kWhに削減、「石油・ガス」は絶対排出量を83MtCO₂eから15%-28%削減する目標

2. ファイナンスを通じた脱炭素化

- ① お客様のニーズ起点で各種取り組みを加速。GHG排出量の把握から、削減計画の策定や実行、カーボンオフセットに至るまでの多様なソリューションを提供。ルール策定や市場設定にも積極的に取り組み
- ② 石炭火力発電所向けコーポレートファイナンス残高につき、2040年にゼロとする目標を新たに設定

3. 自社排出のネットゼロ

- ① 今回、初めて、グループ・グローバルベースで自社のGHG排出量を計測・集計
- ② 銀行・信託・証券の国内自社契約電力100%再エネ化を完了し、国内排出量の約6割を削減済（グローバル排出量の約3割）。国内全社の自社契約電力を2022年度中に100%再エネ化予定

4. 責任投資を通じた脱炭素化

- ① 2021年11月にNet Zero Asset Managers initiative (NZAM) *1に加盟。2022年10月までに、2050年までのネットゼロ達成に整合する運用資産の割合について、2030年の中間目標設定・開示を予定

*1 2020年に有志アセットマネジメント会社によって結成。投資を通じて2050年までのネットゼロと世界全体の気温上昇を1.5Cまでに抑えることをめざすイニシアティブ <https://www.netzeroassetmanagers.org/>

5. イニシアティブへの参画

- ① Net-Zero Banking Alliance (NZBA) *2では、トランジション・ファイナンスの枠組み作りを担うFinance & Engagement部会の議長に就任。イニシアティブの参画を通じて、グローバルベースの枠組み作りにおいて議論を牽引

*2 国連環境計画金融イニシアティブ (UNEP FI) が2021年4月に設立。2050年までの投融資ポートフォリオのGHG排出量ネットゼロにコミットする銀行のイニシアティブ <https://www.unepfi.org/net-zero-banking/>

6. その他の取り組み

- ① クルンシイがカーボンニュートラルビジョンを宣言。2030年までの自社排出の脱炭素化、2050年までの金融サービスの脱炭素化にコミット
- ② MUFG環境・社会ポリシーフレームワークの改定。発電事業向けの新規の一般炭採掘事業へのファイナンスを禁止するなど厳格化

以上